

井原市公共交通会議 概要

と き 平成23年2月17日(木)

13:30から14:10

ところ 井原市役所5階 501.502会議室

1. 開会

*出席委員数の報告とともに本会が成立したことについて報告。

委員23名中 実出席 19名

2. あいさつ 仁科副会長(会長不在のため)

3. 協議

1) 運行体系変更を必要とする路線について

自家用有償旅客運送(芳井・美星)運行経路の変更

事務局から「公共交通会議 協議事項」及び「自家用有償旅客運送(芳井・美星)運行経路資料」に沿い説明

芳井地区

1. 系統番号1-1(芳井-郷・本池谷・赤迫・美園-芳井支所)24.9kmの経路変更
2. 系統番号1-12(芳井小学校-共和-太刀洗)22.5kmの経路変更
3. 系統番号1-20(芳井小学校-鳥越-沖)2.6kmの経路廃止
4. 系統番号1-22(芳井小学校-佐屋・黒瀬-芳井小学校)23.8kmの経路廃止
5. 系統番号1-23(芳井小学校-郷-佐屋)9.7kmの経路創設
6. 系統番号1-25(芳井小学校-天神-山村)6.8kmの経路創設
7. 運行する時刻 別紙資料のとおり

美星地区

8. 系統番号2-1から系統番号2-12について、現運行順路と逆に運行
9. 系統番号2-9(美星支所前-黒木-美星小学校)25.8kmのキロ程変更
10. 運行する時刻 別紙資料のとおり

対価

井原市自家用旅客有償運送に係る対価は、従来のとおり100円/1乗車(小学生以下無料)

質疑応答(意見)

委員

全体の走行キロは削減されるか。

事務局

全体の運行キロが全体として削減されるかどうかについては積算しておらず分からない。

審議:上記変更点について採決の結果 合意

2) 井原市の公共交通体系について

地域公共交通総合連携計画の策定について

事務局から資料「井原市地域公共交通総合連携計画の策定状況について」に沿って説明

質疑応答（意見）

委員

パブリックコメントの中でＩＣ乗車券について出ているが、井原地区での取扱いはどうか。

副会長

井原での利用機関は無い。

委員

全国のＩＣカードはいろいろなタイプ（ICOCA、SUIKA、ハレカ、パスピー）があるが、これを2013年に向け全国共通規格に持って行こうという動きがある。こういったものを検討されるのであれば、ある程度方向性を見極めて検討いただきたい。機器はランニングコスト等事業者への負担も必要となるため、そのあたりも踏まえて検討してもらいたい。

委員

パブリックコメントの状況が低調だということで危ないと感じているが、具体的にパブリックコメントをやっていることを市民の皆さんは知っておられるのか。

また、成案を策定する中で検討することであるが、この成案は何時頃から考え始めるなど少し見通しを教えてほしい。委員の皆さんも来年度忙しいのかそうでないのかの予定もわかると思うのだが。

事務局

パブコメの周知についてであるが、1月の市広報において実施の周知を図っている。また、2月5日、2月6日に開催した意見交換会に報道関係（山陽新聞、中国新聞）が取材に来られ記事となっている。その際にパブリックコメントについても言及されており、それらからも周知が図れたものと判断している。

委員

事前に実施されているアンケート調査で出された自由意見にたくさん記入いただいている。

パブリックコメントに掛けている計画案とその自由意見をもう一度見比べていただきそれを計画に反映できる作業時間をとってもらいたい。

委員

広報、新聞等に掲載されているが、井原放送に緊急で取り上げてもらってはどうか。

事務局

井原放送については、早速、検討する。

成案の策定については、次回の公共交通会議を3月15日に予定している。補助金の関係もあり、年度内に計画を策定する必要もあるため。3月15日に成案を皆様にお示しできる様にしたいと考えている。橋本委員の言われた自由意見、意見交換会での意見をもう一度見直し成案の方に反映できるようにしていきたいと考えている。

委員

計画が策定され、ルートであるとか、時刻表であるとか細かいところを検討していくこととなると

思うがそれは何時ごろになるのか。

事務局

ダイヤなり、ルート変更については、23年度に計画の予定。23年度にどういった事業をするかについても、3月15日に示し、協議したい。

23年度は、方向性のできた連携計画を基に具体的な事業計画を作っていく予定であり、各地域に何回も足を運ぶようなことになると思う。

地域、企業、学校にもお聞きすることになると思うが、委員の皆さんにもご協力いただきたい。

基本的には来年度以降に具体的な事項をお諮りする。

4. 閉会

— 11:10 —